

日仏美術学会 第151回例会

20世紀における日仏美術交流
—未刊行の日記、書簡からの新知見—

日時：2019年2月23日（土）14時30分～17時15分

場所：京都大学人文科学研究所本館1階 セミナー室1

（京都市左京区吉田本町）

（市バス「百万遍」（201・206系統）「京大農学部前」（17・203系統）下車／京阪電車「出町柳」駅下車徒歩15分 ※例年と会場が異なりますため、ご注意ください。）

◆ 発表

14時30分～15時10分 植田 彩芳子（京都文化博物館）

「小川千甕のフランス滞在 —『滞欧日記』を読む—」

15時20分～16時00分 孝岡 睦子（大原美術館）

「日本における「ピカソ」—批評・書簡・制作—」

◆ 質疑応答（全体討論）

16時15分～17時15分 コメンテーター 永井 隆則（京都工芸繊維大学）

◇ コーディネーターと司会 高階 絵里加（京都大学）

連絡先 E-mail：erika@zinbun.kyoto-u.ac.jp

学会員以外の方のご聴講も歓迎します。皆様のご参加をお待ちしております。

日仏美術学会

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 日仏会館内

E-mail：art-francojaponais@digital.email.ne.jp Tel/Fax：03-3280-2415